

めいわ 議会だより



群馬県邑楽郡明和町議会

<https://www.town.meiwa.gunma.jp/>

ホームページに議会会議録を掲載しています。



やったー！（明和中学校 体育祭）

● contents ●

P2 令和元年9月定例会
平成30年度決算を認定

P4 決算特別委員会

P8 一般質問
やさしい町づくりのために町政を問う

P17 研修報告
町村議会広報研修会



QRコードを読み込むと、
議会ホームページが開け
ます

第3回

定例会

9月定例会

9月定例会
9/5~18



町民体育祭

令和元年第3回明和町議会定例会は、9月5日に招集され、18日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会には、町長から諮問1件、報告1件、人事、条例制定・改正、補正予算及び平成30年度各会計決算の認定など議案15件が提出され、慎重に審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

また、8人の議員から一般質問が出され、活発な議論を展開して町当局の所信をいただきました。

平成30年度 一般会計

歳出総額 55億8,570万円で認定

◆各会計歳入歳出決算額

会計名		歳入	歳出	差引額
一般会計		59億9,660万円	55億8,570万円	4億1,090万円
特別会計	後期高齢者医療	1億1,743万円	1億1,741万円	2万円
	国民健康保険	14億2,399万円	13億8,942万円	3,456万円
	介護保険	9億7,303万円	9億2,869万円	4,433万円
	下水道事業	5億187万円	4億8,663万円	1,524万円

※表示した金額は、歳入・歳出・差引額ごとに四捨五入を行っています。

補正予算

主な質疑

一般会計

都市計画総務費

質問 川俣駅東口の施設や駐車場について説明がされ、建物は二階建ての入院施設なども併設した設計案となっているとのことだが、国の調査費助成はどの部分に對するものか。

企業立地推進室長 保健センターと連絡通路の地質調査、設計費を対象としています。

マイナンバーカード

質問 マイナンバーカードの本町の交付状況と取得のための啓発は。

住民環境課長 7月末現在の交付枚数は1133枚です。広報紙とホームページ

自動車購入費補助

で啓発していますが、今後は効果的な方法を検討します。

質問 高齢者の自動車事故抑止効果のある先進安全自動車購入費補助金の補正100万円は何台分か。また、周知方法は。

総務課長 20台分です。平成29年度から毎年4月号の広報紙に掲載しており、今年は9月号にも掲載しています。そのほか自動車販売店でも顧客に説明しているようです。

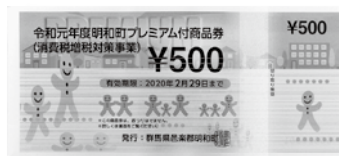
子育て世帯向け等商品券

質問 低所得者・子育て世帯向けプレミアム付商品券事業とは、どういう世帯を対象としているのか。

介護福祉課長 低所得者とは、住民税非課税の方（住民税課税者と生計同一の配偶者、扶養親族、生活保護の被保護者等を除く）です。子育て世帯とは、平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どもがいる世帯です。

質問 周知方法は。

介護福祉課長 8月上旬に低所得者には申請書を郵送しました。そのほか広報紙8月号とホームページに掲載しました。



その他

副町長の選任

質問 任期満了を迎える副町長に慰留は行ったのか。また、人選にあたり県に打診したのか。

町長 慰留は行いました。県に打診はしていません。

人事案件

○副町長の選任

瀬下 嘉彦（新任）

討論

賛成

瀬下嘉彦氏は、約36年間町行政に携わり、その経歴、職務に対する真摯な姿勢とともに実行力を兼ね備えており、副町長に適任であると思います。一大事業であった川俣駅整備事業では、都市計画課長として手腕を振るい、見事完成に導きました。現在の町の都市計画の礎を築いたと言っても過言ではありません。

また、定年までの間は総務課長という要職を滞りなく務め上げ、職員からの信望も厚いと伺っています。

実直かつ謙虚であり、地元で神職を務めるなど人柄も正に温厚篤実です。明和町が今後更に躍進するためには、瀬下氏の今まで培った能力と実行力が必要であると考え、副町長に選任することに賛成します。

坂上 祐次 議員

がありました



質問 免許証自主返納の状況と高齢者事故対策は。

総務課 平成30年度の自主返納件数は37件で年々増加しています。高齢者先進安全自動車購入費補助は昨年度36件でしたが、今年度予算を増やしました。

質問 自治体の財政力を表す指数があるが、町財政力指数と郡内5町と比べ本町の状況は。

企画財政課 ※財政力指数は0.765で前年度より0.023ポイント増加して、県下で一番の伸び率です。郡内5町では低い方から二番目ですが、中位に近づいています。

※財政力指数とは、数字が大きい方がより健全です。数値が「1」であれば、100%自主的な収入で町の運営ができることになります。

質問 空家等所有者アンケートの回収率が少ないが、アンケートの内容と実施の仕方は。

企業立地推進室 各地区の代表者の方と話し合い、空き家と思われる家を対象に実施しました。内容は、空き家バンクの登録の意思確認や、今後どうしたいのかという全般の意見を伺いました。

質問 町税の収納率が98.7%で前年度より0.28ポイント増加したが、要因は。

税務課 平成30年4月に納税係を設置し、徴収強化と難しい滞納処分にも対応できるようになったためです。

質問 農地中間管理機構への貸付希望者263人に対し借受応募者59人とあるが、集積効果は上がっているのか。また、農地の貸付面積は。

産業振興課 農地の流動化という面では、集積の効果は上がっていると考えます。機構からの貸付面積は60ヘクタールを超えています。

質問 本町のふるさと納税が増えた理由は。

企画財政課 返礼品の主力は梨であり、受付期間を従来よりも長くした成果と考えます。

国民健康保険特別会計

質問 国民健康保険税の不能欠損額が大きい理由は。

税務課 失業や生活困窮の一人世帯が増えてきたためです。外国人の滞納額も増えていきます。



ふるさと納税返礼品の一例

決算特別委員会では、こんな質疑

平成30年度の各会計決算を審議するため特別委員会を設置し、栗原孝夫議員を委員長に9月11日、12日の2日にわたり詳細に審議をしました。その中で出された質疑の一部を紹介します。

9月定例会

質問 台風15号による千葉県での長期停電を考えると、蓄電池設置に対する補助など町の対応が必要と思うが。

住民環境課 現在、町では太陽光パネル等の設置費補助金のみですが、蓄電池等の補助金についても今後検討する必要があると考えています。

質問 クビアカツヤカミキリ対策協議会とは、どのような組織か。

住民環境課 館林市と邑楽郡5町により結成された協議会です。防除方法、現状についての情報共有や国の補助金を活用した伐倒対応を行っています。

質問 国民年金への外国人の加入状況は。また、国保医療の手続きについて言葉による障害はないか。

健康づくり課 平成30年度に転入してきた外国人の国民年金加入者は約30人でした。医療手続きについては、同行している言葉がわかる会社の人を介するか、英語のできる職員を介して行っています。

質問 成人の風しんへの対応は。

健康づくり課 昭和37年度から昭和54年度生まれの方を対象に、今年度から予防接種が実施されます。今年度は年齢の若い方を対象に通知を出す予定です。早期接種の希望があれば、対応します。



質問 奨学資金貸付制度に対する評価は。

学校教育課 平成30年度は新規に3名の貸付を認可しました。累計106名の町民に利用されています。

質問 英語の教科化についての対応は。

学校教育課 来年度から小学5・6年生は教科化され週2時間の授業が、3・4年生は週1時間の外国語活動が実施されます。本町は文科省に英語特例校の申請をして既に新学習指導要領に対応する英語教育をしているので、準備は万全です。

質問 生ごみから作られる堆肥の排出量と配布方法は。

学校教育課 堆肥排出量は2,145kgです。給食センターでは5kg袋の堆肥を年間19回無料配布しており、1回の配布に20名程が受け取りに来ます。また、産業祭では2kg袋を150袋用意し無料配布しています。

審査報告

決算特別委員会委員長 栗原 孝夫

本委員会に付託された事件は、平成30年度明和町一般会計歳入歳出決算、明和町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算、明和町国民健康保険特別会計歳入歳出決算、明和町介護保険特別会計歳入歳出決算及び明和町下水道事業特別会計歳入歳出決算の5議案です。この審査について、会議規則第76条の規定により報告します。

令和元年度予算執行並びに令和2年度予算編成は、事前に十分な検討をされ、町民にとりまして、福祉の向上と地域社会の活力ある発展を目指し、費用対効果を考慮して執行されるようお願いし上げ、決算特別委員会の報告とします。

本委員会の審査は、9月11日総務・産業常任委員会所管の審査を、9月12日は文教・厚生常任委員会所管

反対

学校給食費の無料化等町民要望の実現を

本町の農家は減少しています。後継者対策も急いで行うべきです。図書館での図書等購入費は、平成15年度と比べ半額以下となっています。図書等購入費は増額すべきでした。学校給食の無料化も検討すべきです。県内では、みどり市、板倉町などの11市町村で既に実施されています。本町では、ごみ収集で約600万円の費用をかけて指定袋制度を行っています。館林邑案の1市5町では本町だけとなり、

費用対効果を検討すべきではないでしょうか。そして、消火器無償貸与復活、高齢者への福祉タクシー券の交付条件の緩和、川俣駅南側踏切の安全対策の町民要望も実施されませんでした。まちづくり会社推進事業を中止して、町民要望を優先すべきです。町民が求めている策に乏しく、町民の生活を支える決算とは認めがたく反対します。

早川 元久 議員

討論

賛成

健全な行財政運営が図られたものと評価

歳入は、59億9660万2903円で、最も重要な財源である町税は、23億2364万6440円と、昨年度より2・1%増となりました。町税の収納率は98・7%で、対前年度比0・3%増と若干上がり、県下で高い収納率を維持しています。収入未済額は、2814万261円で対前年比16・0%の減という、町執行部の努力の成果が出ている結果です。

予算執行は、町総合戦略の「あたらしいまちづくりの推進」、「子育てにやさしいまちづくり」、

「明和町のシティプロモーション」の3つを基本目標とし、高齢者先進安全自動車購入補助事業、防犯カメラの設置、総合防災マップの作成、消防ポンプ自動車の購入事業、新生児聴覚検査事業、高齢者の元氣アップ事業、こども園送迎バス2台の導入事業など各種事業に積極的に取り組みました。

平成30年度決算は、町執行部が英知を絞り、健全な行財政運営が図られたものと評価するものであり、決算の認定に賛成します。

関根 慎市 議員

○…賛成、×…反対、欠…欠席、議…議長

議案	件名と主な内容	審議結果	1 藤野 一也	2 早川 元久	3 堀口 正敏	4 川島 吉男	5 坂上 祐次	6 岡安 敏雄	7 奥澤 卓雄	8 斎藤 一夫	9 栗原 孝夫	10 三浦 次弘	11 関根 慎市	12 田口 晴美
諮問 第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること…人権擁護委員の任期満了に伴い、山野井洋子氏の推薦につき議会の意見を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
報告 第4号	平成30年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告	—												
議案 第29号	専決処分の承認（令和元年度明和町下水道事業特別会計補正予算（第1号））…水質浄化センター維持管理費300万円を増額し、補正後の予算総額を4億9,700万円とするもの。	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第30号	明和町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の制定…明和入ヶ谷南工業団地地区において、工場的土地利用及び隣接する集落の住環境の保全を図るため制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第31号	明和町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正により、都道府県知事のほかに政令指定都市の長も放課後児童支援員認定研修を実施できるようになったことから、条例を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第32号	明和町道路占用料徴収条例の一部改正…道路法施行令に準じ、道路占用期間1か月未満の道路占用料徴収の規定を追加するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第33号	支給認定に関する条例の一部改正…子ども子育て支援法の一部改正により、条例の題名及び本文中の文言を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第34号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議…群馬県水道企業団が常勤の職員に係る退職手当の支給事務の共同処理を、藤岡市が消防団員又は消防吏員に係る賞与・金支給事務の共同処理を開始することに伴い、規約の一部を改正するため、議会の議決を求めるもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第35号	令和元年度明和町一般会計補正予算（第2号）…道路新設改良費4,300万円、川俣駅東口開発事業における都市計画総務費7,000万円、幼児教育・保育無償化に伴う各種経費430万円など合計2億1,569万2千円を増額し、補正後の予算総額を57億2,942万5千円とするもの。	原案可決	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議
議案 第36号	令和元年度明和町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）…保険税還付金80万円を増額し、補正後の予算総額を13億2,580万円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第37号	令和元年度明和町介護保険特別会計補正予算（第2号）…介護保険システム改修委託料16万2千円、介護保険基金積立金2,287万2千円、国庫支出金等精算返還金1,536万1千円など合計4,575万6千円を増額し、補正後の予算総額を9億9,275万6千円とするもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第38号	平成30年度明和町一般会計歳入歳出決算の認定…一般会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	原案認定	○	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	議
議案 第39号	平成30年度明和町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定…後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	原案認定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第40号	平成30年度明和町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定…国民健康保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第41号	平成30年度明和町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定…介護保険特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第42号	平成30年度明和町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定…下水道事業特別会計歳入歳出決算を認定に付するもの。	原案認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
議案 第43号	副町長の選任…副町長の任期満了に伴い、瀬下嘉彦氏の選任につき議会の同意を求めるもの。	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議



～ハンドベルの美しい音色を～

明和町議会議員選挙後の初めての定例会にあたり、こども園子育て支援センターボランティアにより結成された「エンジェルス」の方々によるハンドベル演奏を、開会前に披露していただきました。ハンドベルの響きは心を癒し、演奏は喜びと希望を体現すると言われます。ベルの澄んだ美しい音色を聴かせていただき、ありがとうございました。



やさしい町づくりのために



町政を問う

...



QRコードを読み込むと、議会中継のページが開きます



9月定例会では8人の議員から20項目について一般質問が行われました。

議会だよりでは、質問と答弁を要約して掲載しています。

■早川 元久 議員 9ページ

- ・国道122号バイパス沿いの集客施設について
- ・農業対策について
- ・保育料無償化について
- ・自衛隊員募集での適齢者名簿提出について

■斎藤 一夫 議員 10ページ

- ・駅前開発について
- ・公共交通について

■奥澤 貞雄 議員 11ページ

- ・ひきこもり問題
- ・定住化に繋げる空き家利用
- ・行政と業者との公平性
- ・地域包括支援センター

■三浦 次弘 議員 12ページ

- ・ガソリンスタンドの誘致について
- ・明和こども園の発達障害等児童の受け入れについて

■岡安 敏雄 議員 13ページ

- ・公職選挙法に基づく判断と対応について
- ・来庁者の管理について
- ・明和町の選挙制度変更に伴う成果について
- ・夏休み後の自殺対策について

■坂上 祐次 議員 14ページ

- ・循環型社会の形成について

■藤野 一也 議員 15ページ

- ・農地の集積集約化の促進について

■関根 慎市 議員 16ページ

- ・ごみ対策について
- ・国民健康保険制度について

Q 集客施設誘致に伴う交通渋滞等の対策は

A 地元には迷惑が掛からないように進めます／企業立地推進室長

質問 国道122号バイパス沿いに集客施設ができた場合、交通渋滞、騒音など近隣への影響は大丈夫なのか。町では対策などを持っているのか。

企業立地推進室長 開発区域内の新設する道路もスムーズな車の行き来ができ、また集落のほうへ抜け道とならないように考えています。騒音では、大規模小売店立地法により騒音の規制

があり、今後進出企業と相談しながら、地元には迷惑が掛からないように進めていこうと考えています。

Q 増える耕作されていない畑の対策は

A 地域の話し合いにて検討

／産業振興課長

質問 耕作されていない畑が増えているように思う。

産業振興課長 家庭菜園として小さく区切って貸し出すのも一つの方法かと思うが、町ではどのような対策を持っているのか。

Q 幼児教育・保育無償化に伴い給食費の無料化は

A 財源等を考慮すると難しいです

／学校教育課長

質問 幼児教育・保育無償化に伴い、独自助成で副食材料費を無料にする方針を出している自治体もある。

学校教育課長 本町でも無料にすることはできないか。財源等を考慮すると、副食材料費の無

料化は難しいと考えます。給食賄い材料費は年々上昇していますが、町としては値上げをせずに、質を下げずに、おいしく安全な給食の提供に努めていきたいと考えています。

Q 今後も自衛隊から要請があれば名簿提出に依じるのか

A 応じていく考えです

／住民環境課長

質問 本町では自衛隊員募集での適齢者名簿提出に依じているのか。

住民環境課長 自衛隊法施行令第120条では必要な報告または資料の提出を求めることができる規定されていることから、提出に依じています。

質問 自衛隊法は自衛隊が求めることができるのであって、個人情報保護の観点から名簿提出に依じていない自治体もある。今後も自衛隊から要請があれば名簿提出に依じるのか。

住民環境課長 地方自治法施行令に定められた法定受託事務の一事務であるため、今後も依じていく考えです。



はやかわ もとひさ
早川 元久 議員

HAYAKAWA MOTOHISA



さいとう かつお 議員
齋藤 一夫
SAITO KADUO

Q 町長がいつまで社長を続けるのか

A 民間出資を募る段階で変更したいと 思います／官民連携推進室長

質問 暫定的にまちづくり会社が町からのみの出資で設立された。その後の出資状況は。

官民連携推進室長 具体的な事業内容が決まっています。アンケートの結果を踏まえ、事業計画が整理されてから、民間からの出資や参画を依頼します。

質問 まちづくり会社設立の説明と内容が大きく変わっている。暫定としながら9カ月も経つ。いつ民間からの出資が得られるのか。

官民連携推進室長 町としては、まだ暫定期間と考えます。具体的な事業計画が示せない状況で、民間に出

資を依頼することができない状況です。

質問 当初民間からの出資を募るとして議会に説明があった。しかし、現在募集していない。また、具体的な事業計画がない。いつまでに作り、いつから公募かけるのか。町長は出資の意思はまだあるのか。

町長 出資の意思はあります。事業内容の中身がまとまり次第内容を示して、同意が得られれば先に進んでいきます。

官民連携推進室長 公募はしていません。各企業に聞き取りを行う中で、事業の実現性が担保されないと出資の判断ができないとの意見をいただいています。アンケートの結果がまとまり次第、民間出資を募りたいと思います。

質問 暫定的に町長が社長となっているが、いつ変更するのか。

官民連携推進室長 民間からの出資を募る段階には変更したいと思っています。

質問 温泉の掘削はいつ頃か。

官民連携推進室長 商業施設の誘致交渉をしていますので、誘致が決まってからになります。具体的な時期は、決まっています。

質問 温泉掘削の許可期間を超えてしまうと思うが。

官民連携推進室長 誘致が決まれば、変更申請を検討します。

質問 西に温泉掘削ができない場合、東に掘削するのか。

官民連携推進室長 当初、温泉療法としての医療機関を想定していましたが、興味を示していただいた医療機関が温泉療法ではないため、東への掘削は考えていません。

質問 9月1日に行われた説明会の参加状況は。

官民連携推進室長 町内3会場で開催し、ふれあいセンターポプラ56名、スズカケ67名、日本キャンパックホール41名の参加がありました。

質問 説明会で出た質問は。

官民連携推進室長 駅の近くに医療施設は不適切等の意見がありました。また、まちづくり会社の関わり方の質問がありました。

質問 保健センターを一体化する必要はないのでは。

官民連携推進室長 医療と一体型として国の補助事業の対象としているため、区分所有で建設を考えています。

質問 小児科と内科外科は同一法人か。

官民連携推進室長 別の法人になります。

その他の質問事項

Q 町としてもジェロントクシーへの助成を
A 実証実験の結果をみて検討します／町長

Q ひきこもり統計調査を

A 出来ることから始めていきます

／介護福祉課長

質問 ひきこもりに関わる事件として川崎市や練馬区

のような重大で悲惨な事件が起き、社会問題になっている。介護などの問題のよう

はそのベースとなる情報収集をする計画があるか。

介護福祉課長 地域の方との連携を大切にし、各種事

Q 空き家活用

A 先進地を参考にします／企画財政課長

質問 空き家対策条例が施行され、町の要綱も整えられ

助成もできるようになっ

Q 行政と民間業者との関わりは

A 地方自治法に沿って

チェックしています／総務課長

質問 業者間の問題に行政が介入するのはおかしいの

ではないかとの苦情が寄せられた。また、業者によって対応が不平等であるとの指摘であった。町は業者と公平中立はどのようにセルフチェックされているのか。

総務課長 基本的には、地方自治法、地方公務員法に沿って法令順守を役場の基本としています。土地開発公社の用地利用や売買契約など見積、支出などのチェックも監査委員を交えて検査しているので、適正であると認識しています。

Q 包括支援センターのスタッフは足りているか

A 足りています／介護福祉課長

質問 それぞれのふれあいセンターに出張所のような

形で地域包括支援センターが設置され、町民の福祉、介護予防、自立支援のために活動されているが、専門スタッフは足りているか。

介護福祉課長 社会福祉士、介護士、保健師、看護師、保育士、管理栄養士など多くの専門職が在籍し業務を進めています。担当課としては、人数は足りていると考えています。



おくざわ さだお 議員
奥澤 貞雄

OKUZAWA SADA O



みうら つぐひろ 議員
三浦 次弘

MIURA TSUGUHIRO

Q ガソリンスタンドの誘致は

A 集客施設が立地できれば可能性は高いと考えます／企業立地推進室長

質問 令和元年6月議会で「川俣駅周辺や国道122号バイパス沿いの集客施設に給油所が設置できないか」との質問に対し、「集客施設誘致の訪問の際に給油所の併設を強くお願いしています」との答弁があったが、その後の進捗状況及び現地の誘致の予定があるのか。

企業立地推進室長 矢島地区へのガソリンスタンド誘致については、現状も引き続き交渉をしており、併設してもらえようように努めているところとす。矢島地区では、地権者の方々に集まっていただき、8月25日に

地権者説明会を実施したところ、買取単価の同意をいただきました。今後、区域全員の同意をいただき、用地の提供についても協力いただけるよう進めているところです。

都市計画手続は、群馬県から編入する方向で進めているという話も聞いていますので、来年6月の編入に向けて事務を進めているところです。

また、これに合わせて企業誘致も随時おこなっている、矢島地区に集客施設とともにガソリンスタンドを誘致できればと考えています。

質問 見通しはあるのか。

企業立地推進室長 企業からは、大分前向きな話もいただいています。まず本体を立地するかどうかの話がこれからですので、国道122号の交通量等を考えますと、立地できればガソリンスタンドの併設の可能性は高いものと考えています。

Q こども園の発達障害等児童の受け入れは

A 園児にとって最も望ましい方法を検討しています／学校教育課長

質問 明和こども園における発達障害等児童の受け入れはどうかしているのか。

学校教育課長 明和こども園は、定員360名の大きな園です。発達に特性があると思われる園児もいます。全ての園児が等しく教育、保育を受けられるように、保育教諭等をクラスに数人配置するなど、一人一人のニーズに応えられるように環境整備に努めています。また、医療機関による判断や日頃の活動の中で、園児の安全を十分確保できない場合は、園児にとって最も望ましい方法を保護者と一緒に検討するとともに、必要に応じて児童発達支援事業所の紹介、あるいは福祉施設との併用も勧めているところです。環境整備と合理的配慮の検討、保育士、支援員等の確保に努めたいと考えています。

また、医療機関による判断や日頃の活動の中で、園児の安全を十分確保できない場合は、園児にとって最も望ましい方法を保護者と一緒に検討するとともに、必要に応じて児童発達支援事業所の紹介、あるいは福祉施設との併用も勧めているところです。環境整備と合理的配慮の検討、保育士、支援員等の確保に努めたいと考えています。



明和こども園

Q 公務員と町長の選挙行動について

A 地位利用が公務員の問題となる／町長選挙管理委員会は適正な事務執行を管理／総務課長

質問 地方選挙の手引きでは、公務員とは現職の国会議員、知事、市町村長、公共団体の職員、非常勤の消防団員も含むと表記されている。何らかの行動を示すことは「選挙運動」と理解されると思うが判断は。

認可、下の者への働きかけなど厳しい規定だと理解しています。

総務課長 地位利用による選挙運動は禁止されますが、全ての選挙運動が禁止されるものではありません。

質問 地位利用との判断は難しいと思うが、町議選である候補者と同行したものは町民の理解が得られにくい。自粛したほうが誤解を招くことがないのでは。今選挙

Q 来庁者訪問客などの記録について

A 開かれた公共施設と考えている／総務課長

質問 官製談話調査時に委員長として記録の開示を求めたが、月間予定表に沿って行っており特に来庁者や町長室への訪問者記録はないと言われた。このような管理状況でよいのか。

総務課長 役場も公共施設であり町民や業者に開放していますので、来庁者の記録は特に取っていません。また、町長室訪問記録については、町長の予定を庁内ネットで管理しており、事

その他の質問事項

Q 夏休み明けの自殺対策は
A 夏休み中の登校日に児童生徒の様子を把握し、学校全体で共有して早期対応に努めています／学校教育課長

Q 明和町選挙制度変更に伴う成果について

A タクシー券は300枚送付した／総務課長

質問 7月21日施行の選挙では掲示場所、投票所の集約、移動手段の確保策としてタクシー券の送配布などの変更の効果は。

総務課長 掲示場所は従前43か所であったものを24か所としました。当初、衆院選の可能性も予想され集約が必要と判断しました。

投票所は、駐車場、バリアフリー、共通投票券など考慮して3か所とすることで移動手段が確保できたと判断しました。タクシー券は、福祉タクシー券配布対象者や免許返納者など300枚送付し、利用は一割程度でした。



おかやす とし お
岡安 敏雄 議員
OKAYASU TOSHIO

Q 循環型社会の形成 3010運動の取り組みは

A 生ごみ削減方法の一つとして 推進を図ります／住民環境課長



さかうえ ゆうじ 議員
坂上 祐次

SAKAUE YUJI

質問 環境への負荷を減らすためにも、ごみの減量化は必要不可欠と考える。各家庭から、ごみステーションへの生ごみの搬入状況は。

住民環境課長 ごみ処理共同事業を実施している館林市・板倉町・明和町全体の平成30年度データになりますが、台所から出るごみの全体の19%が生ごみです。本町からたてばやしクリーンセンターへの可燃ごみ搬入量は1741トン（平成30年度実績）で、全体量の9・3%になります。

質問 もったいない館への独自処理が本町のごみ減量化に大きく貢献していると考えます。町では、さらにコ

ンポスト等を利用した家庭での生ごみ処理を推進している。その利用状況は。

住民環境課長 生ごみの削減を目的とした生ごみ処理機等の購入補助金制度を現在も継続して実施しています。生ごみ処理槽及び容器については、昭和60年から約2800基の補助を行っています。電気式の生ごみ処理機は、平成10年から約400基の補助を行い、ごみの減量化に努めてきました。今後、町の広報紙やホームページ等で町民へ周知を図ります。

質問 家庭環境により生ごみ処理機等を設置できない世帯もある。新里地区にあるもったいない館には、生ごみ処理機が設置されている。その利用状況と課題は。

住民環境課長 もったいない館には、大型の生ごみ処理機が設置されており、希望者には登録制により生ごみを受け入れています。現在76名の登録があり、年間約2トン程度の処理を行っ

ています。機械の許容量を見ながら、利用者の確保に努めます。



生ごみ処理機

質問 残さず食べよう3010運動という取り組みがある。県でも推進しており、生ごみ削減のための効果的な方法であると考えますが、町の取り組みは。

住民環境課長 3010運動とは宴会時に、開始30分と最後の10分間、食事に集中する時間を設けることで宴会時の食べ残しをなくする取り組みです。国内における年間の食品廃棄量は、約2800万トンと言われて

おり、このうち売れ残りや期限を越えた食品、食べ残し等の本来食べられるはずの食品ロスは、約632万トンとされています。今後、町が食品ロスの取り組みを実施する中で、3010運動を取り入れて推進を図ります。

質問 もったいない館が町内3か所に整備され、ビン類等の収集も増えて住民の生活利便性が向上した。これに伴い、各地区の資源物回収の収集量にどのような変化があったか。

住民環境課長 地区収集の回収量は、前年度の3分の1程度に減少しています。

質問 今後、各地区での資源物回収について町の考えは。

住民環境課長 住民の利便性を考慮して、地区収集については今後も継続したいと考えます。今年度の搬入実績量を見て、町の環境保健委員会と調整を図りながら、資源物の受け入れ日、方法等を検討します。

Q 農地の集積集約化の促進について 町の考えは

A 担い手同士の話し合いのもと 農地の交換、農地の集約化を 図っていきます／産業振興課長

質問 農業を取り巻く環境は農業従事者の減少、後継者不足、農薬や肥料、燃料費の高騰など大変厳しい状況となっている中、高収益作物の導入やスマート農業の導入検討など、新しい農業事業も進められている現状がある。しかし、農地の担い手とされる認定農業者や農業法人の中にも高齢化

が進んでおり、担い手不足は大変顕著である。そして、認定農業者が耕作できなくなった場合に、その農業者が耕作していた農地を何ヘクタールという単位で次の担い手に引き継いでいかなければならず、大きな問題となっている。本町の農業の担い手の現状は。

産業振興課長 農林業センサスの統計による本町の農

家数は、2000年に834戸、2015年には579戸で、約30%の減少となっています。また、農業者の平均年齢は62歳であり、高齢化が顕著です。後継者や新規就農者数もリタイアする農業者数に比べて少なく、担い手は今後減少の傾向にあります。

質問 集積状況は。

産業振興課長 本町の担い手への集積率は、平成30年度の実績として全農地面積に対し42・3%、339ヘクタールとなっており、県内でも高い水準で推移しています。

質問 担い手耕作地の交換に伴う集約化の考えと今後の農業基盤整備の予定は。

産業振興課長 農地中間管理機構を活用した農地の貸し借りを再度点検して、農業委員、農地利用最適化推進委員を中心に、人・農地プランの実質化の話し合いにより農地の再配分を行い、



農地集積集約化したキャベツ畑（下江黒地内）



ふじの かずや
藤野 一也 議員

FUJINO KAZUYA

一般質問

分散した農地の集約に引き続き努めていきます。また、今後の農業基盤整備事業は、梅原地区と大輪地区で農道

及び用排水路の改良にあわせ、担い手への農地集積、集約化を実施していきます。

Q ごみの資源化とごみ出し困難者対策は

A 支援団体の組織化へ向けて支援します ／介護福祉課長



せきね しんいち
関根 慎市 議員

SEKINE SHINICHI

質問 我が国は1990年代から経済の発展に伴い、大量生産、大量消費、大量廃棄時代に突入し、ごみの量も増え、2019年環境省発表では、東京ドーム115杯分の4289万トンのごみを排出しており、従来の廃棄物処理から限りある資源としての有効活用など循環型社会への転換を目指すとしている。ごみ収集の現状は。

住民環境課長 家庭から出る可燃ごみ収集量は、平成30年度は1741トン、前年比3%増です。また、町のごみステーションの数は114か所あり、住民一人が一日に排出するごみの量は718グラムで、県内で4番目に少ないです。



質問 「混ぜればごみ、分ければ資源」と言われる紙類の一層の分別を図るためにも、可燃ごみの内容分析は行っているか。

住民環境課長 可燃ごみの分析では、多い順に紙類31%、生ごみ類19%となっており、紙類の分別を図ることとで灰の排出を削減できるものと考えています。

質問 ごみ出しマナーについては、外国人向けの看板や外国語版のごみカレンダーで周知を図っているが、その効果は。

住民環境課長 ごみステーションに取り付けた看板や外国語版ごみカレンダーによる周知で少しずつ効果が現れています。それでも不適切なごみ出しについては点検し、個人が特定できるものは訪問を行い、また、捨ててはいけな物のイラスト入りビラのポステイングも行い、周知を図っています。

質問 環境省は自治体などが高齢者宅に出向いてごみをステーションまで運ぶごみ出し支援制度を拡充するとしているが、現状では全自治体の23%しか取り組まれていない。これからますます必要となる活動と思う。本町の取組みは。

介護福祉課長 町の高齢化率は29・79%となり、ごみ出し支援は必要な施策と考えています。県内では前橋

市などで高齢者宅などに出向き、職員が週一回程度回収を行っています。

本町では、大佐貫地区で「大佐貫ちよびつと手伝い隊」という組織を立ち上げ、ごみ出しや枝切り、電球の交換などちょっとした困りごとを有償で支援している組織があります。ほかにも江口、南大島、梅原の3地区で見守り組織が立ち上がっています。町では他の地区についても立ち上げに向けて支援していきます。

その他の質問事項

Q 被保険者証と高齢受給者証の一体化は

A 令和3年度を目途に準備中／健康づくり課長

町村議会広報研修会

よりよい議会だよりを 目指して

全国町村議会議長会主催
の町村議会広報研修会が、
9月24日・25日に東京都千
代田区のシェーンバッハ・
サポー(砂防会館)を会場に
開催されました。24日は北
海道・東北・関東地区の議
会を、25日はそれ以外の地
区の議会を対象としていた

ので、24日に広報委員全員
で参加しました。
この研修会は、議会広報
の向上発展を目的に開催さ
れており、二日間で全国か
ら176町村議会議員が集
まりました。

始めに『月刊総務』の編
集長、豊田健一氏より「読
者目線で親切な広報紙を作
るには」手に取られ、読ま
れ、行動に結びつけるには
「と題して、民間誌発行
の経験から、貴重な講演を
いただきました。

次に、朝日新聞メディア
プロダクション校閲事業部
長、前田安正氏より「情報
をわかりやすく伝える」と
題して、わかりやすい文章
の書き方の講演をいただき
ました。

最後に、広報アナリスト
の吉村潔氏より「町村議会
広報コンクール上位入賞団
体の評価ポイント」と題し
て、上位入賞広報紙の紹介
と評価内容の説明がありま
した。

今回は広報委員となった
新人議員2名も参加した初
めの広報研修会でした。
今後の広報紙作成に大変参
考になりました。



議会日誌

7月

- 5日 邑楽館林医療事務組合議会臨時会
〃 館林地区消防組合議会臨時会
- 8日 群馬東部水道企業団議会臨時会
- 23日 広報委員会
- 29日 広報委員会及び議会モニターとの懇談会

8月

- 4日 明和まつり
- 8日 町民体育祭実行委員会
- 9日 第2回議会臨時会(初議会)
- 20日 邑楽郡町村議会議長会臨時会
〃 館林衛生施設組合議会臨時会
〃 道路改良促進協議会
- 21日 全員協議会
- 23日 群馬東部水道企業団全員協議会

9月

- 2日 議会運営委員会
- 5日 第3回議会定例会(18日まで)
〃 決算特別委員会
〃 議会改革特別委員会
〃 広報委員会
- 11日 決算特別委員会
- 12日 決算特別委員会
〃 全員協議会
〃 議会運営委員会
- 18日 常任委員会現地調査
- 21日 東小学校運動会
〃 西小学校運動会
- 24日 町村議会広報研修会
- 26日 明和中学校体育祭
〃 広報委員会

次回定例会

12月6日(金)から
午前9時～

12月12日(木)まで
(一般質問は12月9日・10日)

予定です

詳しくは議会事務局へ
TEL 84-3111

議会の生の声を
聴いてください

ぼくの 住みたい明和町



東小6年
すとう あきら
須藤 輝さん

ぼくは、この明和町につくってほしいものがあります。それは、病院です。この明和町には病院がありません。もしだれかがけがをした時、病院に行くのに時間がかかってしまいます。その患者が一秒でも早く助かってほしいと思ったからです。

また、この明和町にはあ

まり変わってほしくないところもあります。ぼくは今、明和町は住みやすい町だと思います。変わりすぎても明和町のよさがうしなわれてしまうと思ったからです。

ぼくは病院は必要だと思いますが、たくさんのいいところは変わってほしくないと思いました。

私の住みたい 明和町



東小6年
たかはし りこ
高橋 凜子さん

私の住みたい明和町は、自然や緑が多く、どんな人でも安心して住めるような町です。

そんな明和町にしているためには、公園などを増やしたり、植物などを植えたりに、緑を豊かにしていけば良いと思います。そして、今はシングルマザーや高齢者の方が増えてきてい

るので、安心して住めるような施設を増やしてほしいです。今も、何ヶ所かあるけれど、他にも小さい子から大人までが交流できる場を増やしていけばよいと思います。

このように、自然や緑が豊かで、そして安心して住めるような明和町にしていきたいです。



広報委員会



今年は7月に町議会選挙がありました。毎日が曇りで雪くはなく、選挙には恵まれた天候でした。しかし、その後は連日の猛暑、今年もやはり暑い夏でした。年々暑さが増してくるようです。私事ですが、家のエアコンが故障して大変な思いをしました。エアコンが無いと明和の夏は越せない。そんな経験をしました。

住めるよう議会としても災害に強いまちづくりに協力していきます。

今回、選挙により夢をもった2名の新人議員が誕生し、広報委員になつていただきました。先日、東京での研修で『手に取られ、読まれるような広報紙作り』の講習を受けてきました。町民の方が、今、何を知らなければならないのか、読者目線での広報紙を作るにはどうしたらよいかを考え、手に取って読んでもらえる広報紙を作っていきたいと考えております。

広報委員一同、皆様のご期待に沿えるよう張り切って頑張ります。楽しみにしていってください。

栗原委員長記

